

事業所名

ルミナフレンズ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

12日

法人（事業所）理念		子ども一人ひとりが上手に成長発達がとげられるようお手伝いし、みんなが笑顔で過ごせる毎日に貢献する					
支援方針		基本方針：楽しく遊んで「できた！」がいっぱいになって、みんなの笑顔があふれる施設 大切にしていること：1、こどもが楽しく成長できる場所 2、オーダーメイドの個別療育 3、保護者支援					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、脱いだ靴下を箱に入れる、汗をかいたらタオルで拭く等を通して、衛生面を意識する ・活動に取り組む際は「なにを」「どこまでやるか」を具体的に知らせ、目の前の活動に集中して取り組める環境を整えていく ・教材の出し入れをし、始まりと終わりを分かりやすくする ・排せつや食事、着替え等、身辺自立に向けた練習をしていく 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム体操や感覚統合器具などの遊具遊びを通して、体幹や平衡感覚を鍛え、ボディイメージを育む ・感触遊びやふれあい遊びを通して、感覚を整える ・手先の操作を通して、手先の器用さを促し、鉛筆や箸の練習等、生活動作に繋げていく ・全身運動を通して、自分の身体や空間が分かるように関わり、協調運動に繋げる 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・操作性のある課題を通して、色・形・数・空間などの認知面を高める ・ワーキングメモリ（記憶する力）を育む ・カレンダーを使い、日付や「昨日・今日・明日」の概念を確認する ・「見る」「聞く」活動を取り入れ、情報を得て理解が深まるように関わる 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューを通して自分の経験した事や気持ち事を言葉にする ・会話の練習を通して「話す人」「聞く人」の役割が分かるようにする ・ゲーム性のある遊びや課題を通して「相手の話を最後まで聞く」練習をする ・実物や絵カードを使って語彙（分かる言葉）を増やす ・言葉遊びや文字遊びを通して文字の読み書きの練習をする ・状況画を見ながら「誰が」「何を」「どうした」が分かって、文章で説明する力を伸ばす 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフや友達と一緒に様々な遊びや活動に取り組み、遊びの経験を広げる ・スタッフと遊びを共有し、相手への意識や共感性を高める ・時計の針や絵カードなどの視覚支援を使って「今やるべき事」「次にやる事」を分かりやすくし、場面の切り替えを促す ・スタッフや友達と交代・順番を守る経験を積む ・ソーシャルスキルカードを使いながら、場面や状況の理解や判断をする力や相手を理解する力を育む 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・療育後のフィードバックを通して療育や家庭でのこどもの様子を共有し合う ・保護者様の要望に応じて相談援助を実施（家庭での悩みや保育園・幼稚園等での出来事、就学先等などの相談） 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・就学についての相談先として、市の教員相談室への案内をする（年長児対象）
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・必要がある場合に、利用児童の通う保育園、幼稚園、他事業所と連絡を取り合い、連携をとる ・関係機関との連携を図るため草加市障害児通所支援事業所連絡協議会に参加し、顔の見える関係づくりに努める 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修の実施→STの講師による月1回の事例検討会、OTの講師による療育の実践研修 ・埼玉県発達障害支援専門研修をはじめ、外部研修への派遣
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・おまつり（秋祭り）、クリスマス会、節分遊び等の行事（主に集団療育で実施） ・秋のくだもの、お雛様、さくらなど季節の制作（個別療育、集団療育いずれも実施） 					